

第144回日本医学放射線学会 中国・四国地方会

第60回日本核医学会 中国・四国地方会

プログラム

日 時： 第144回日本医学放射線学会 中国・四国地方会
2026年6月19日(金)・20日(土)
第60回日本核医学会 中国・四国地方会
2026年6月20日(土)

会 場： 愛媛県県民文化会館
〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目5-1
Tel (089) 923-5111

当番世話人

愛媛大学 放射線医学講座

城戸 輝仁

交通のご案内



●JR松山駅から

伊予鉄市内電車（道後温泉駅行）で約21分
南町電停（県民文化会館前）で下車

伊予鉄バス52松山空港線

（道後温泉駅前・湯の山ニュータウン行）で約27分
南町県民文化会館前バス停で下車

●松山観光港から

リムジンバスで約41分
南町県民文化会館前で下車

※松山観光港5:15発の1便のみ、隔日運行

●伊予鉄松山市駅から

伊予鉄市内電車（道後温泉行）で約17分
南町電停（県民文化会館前）で下車

伊予鉄バス52松山空港線

（道後温泉駅前・湯の山ニュータウン行）で約15分
南町県民文化会館前バス停で下車

伊予鉄バス70伊台線

（山田経由伊台行）で約11分
南町県民文化会館前バス停で下車

●駐車場のご案内

愛媛県県民文化会館 駐車場をご利用ください。

愛媛県県民文化会館

〒790-0843

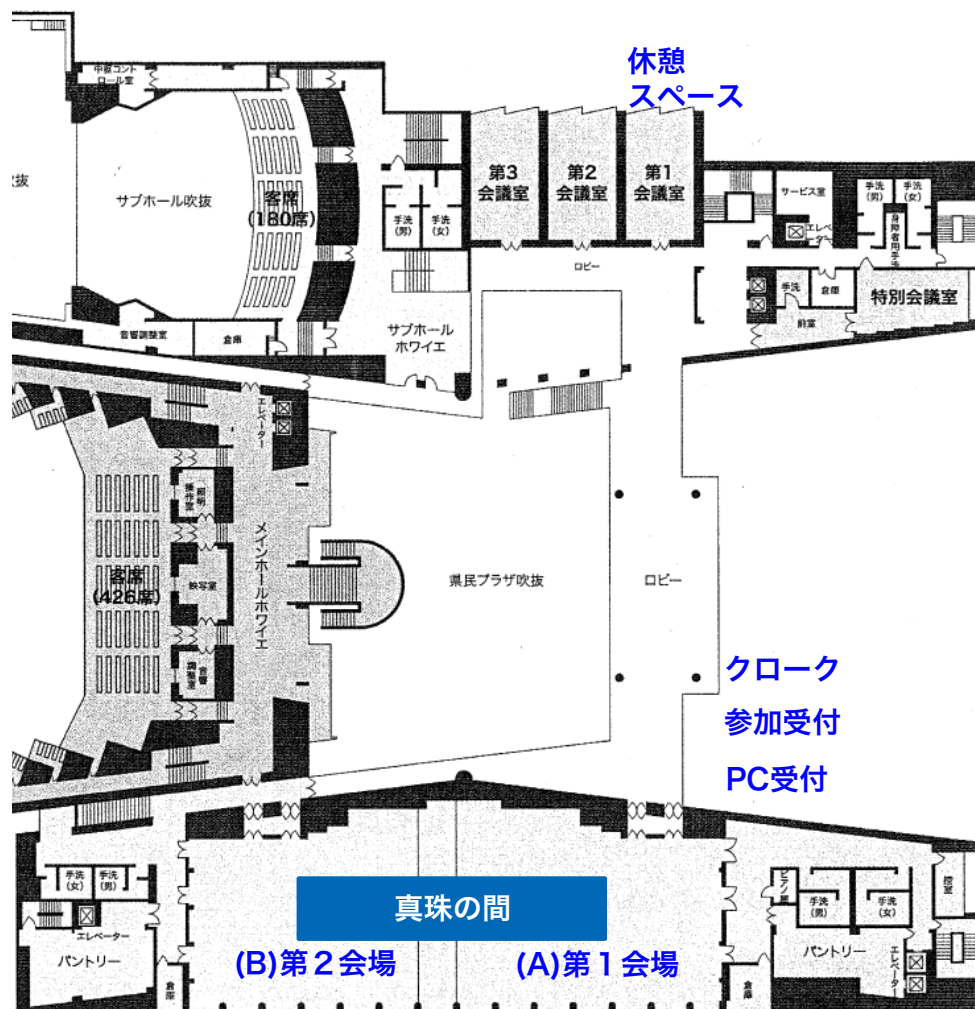
愛媛県松山市道後町2丁目5-1

Tel 089-923-5111

会場内ご案内

フロアマップ

愛媛県県民文化会館 2F



【受付】 2F 受付ロビー（1Fより階段を上がり右手へお進みください）

- ・総合受付・参加受付
- ・PC受付
- ・クローク

【世話人会会場】

- ・日本医学放射線学会 中国・四国地方会 世話人会：真珠の間 (B)
- ・日本核医学会 中国・四国地方会 世話人会：真珠の間 (A)

参加者へのご案内

参加受付

2026年5月11日（月）～ 6月20日（土）

参加申込は事前参加登録となっております。第144回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページ「参加登録」から手続きをお願いします。

総合受付

場 所：2F 受付ロビー

日 時：2026年6月19日（金） 08:30～18:00

2026年6月20日（土） 08:15～12:30

参加費

医師（会員）	5,000円
医師（非会員）・一般	5,000円
前期臨床研修医、医学生（大学院生は除く）・留学生	無料
名誉会員・功労会員	無料

- ・ 初期臨床研修医・医学生の方は現地受付のみです。当日は「学会参加申込書」の提出と「初期研修医証明書」または「学生証」を提示してください。
- ・ 「学会参加申込書」と「初期研修医証明書」は第144回日本医学放射線学会中国・四国地方会／第60回日本核医学会中国・四国地方会ホームページ「参加登録」よりダウンロードできます。
- ・ 名誉会員の方は、現地受付でお声がけください。

参加証明書・領収書

学会終了後 6月22日（月）以降、ダウンロードできるようになります。（ダウンロード用URLは、参加登録完了通知メールに記載されています。）

※開催前はダウンロードできませんのでご注意ください。

※再発行・宛名変更はできません。

※本証明書だけでは日本医学放射線学会と日本専門医機構の学会参加単位は取得できません。参加単位取得には会場での会員ICカードによる登録が必要です。

ダウンロード期限は2026年7月31日（金）です。

学会認定参加単位と機構認定参加単位および 領域講習単位取得について

【日本医学放射線学会中国・四国地方会】

参加単位（学会認定 単位 5, 機構認定 単位 2）

特別講演I（領域講習__診断 単位 1）

教育セミナーⅠ（領域講習__診断 単位 1）

教育セミナーⅡ（領域講習__診断 単位 0.5 / 治療 単位 0.5）

【日本核医学会中国・四国地方会】

参加単位（日本核医学会資格更新に係わる単位 5）

特別講演II（領域講習の単位はありません）

- ・ 総合受付にて、日本医学放射線学会と日本専門医機構が認定する参加単位を取得する手続きを「会員 IC カード」を用いて行います。会員の方は「会員 IC カード」を必ずご持参ください。
- ・ 専攻医で会員 IC カードが未だ届いていない先生は会場受付にお申し出ください。この際、会員番号が必要となります。
- ・ 領域講習受講単位取得のため、会員 IC カードによる登録を行います。
登録可能な時間は以下の通りです。
 - ・ 入室時：講習開始 10 分前（予定）～講習開始 15 分後
 - ・ 退室時：講習終了後～ 10 分以内（講習終了前の退室は認められません。）
 - ・ 原則として、受講中の退室は認められません。

参加される皆様へのお願い

下記に該当する方は、ご参加をお控えください。

- ・ 学会開催日 1 週間以内に発熱（37.5 度以上）や風邪症状がある方、体調不良の方
- ・ その他、感染制御の観点から現地会場への入場が好ましくないと判断される方

本学会ではクールビズを推奨しておりますので、ノーネクタイ、ノージャケット等の軽装でのご参加を歓迎します。館内は冷房が効いておりますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。なお、学会スタッフ・運営スタッフもクールビズに取り組みますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

年会費・新入会受付・会員 IC カードの発行

会場での受付・発行はいたしておりません。

プログラム・抄録集・教育セミナー資料

第144回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページに掲載し、配布はございません。WEB版を各自でダウンロードしご持参ください。

クローク

- ・ 2F 総合受付付近に設置する仮設クロークをご利用ください。
- ・ 貴重品、パソコン、傘などはお預かりできません。

利用時間

- ・ 6月19日(金) 08:30～18:00
- ・ 6月20日(土) 08:15～15:00

休憩スペース

- ・ 2F 第1会議室に休憩スペースをご用意致します。
- ・ お飲み物・お茶菓子などをご用意致しますので、ご自由にご利用ください。

利用時間

- ・ 6月19日(金) 08:30～18:00
- ・ 6月20日(土) 08:15～11:45

なお、ロビーでの飲食はお控え頂きますようお願い致します。

全体懇親会

開催いたしません。

その他

- ・ 会場内では、携帯電話をマナーモードに設定してください。
- ・ 会場内は禁煙です。
- ・ 会長の許可の無い掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。

座長・演者の皆様へ

1. 座長の先生方へ

- ・ 来場確認のため、参加受付時に参加受付でお申しつけください。
- ・ セッションの開始時刻15分前までに会場内に設置した次座長席に待機ください。
- ・ 進行は座長に一任いたしますが、時間厳守にてお願いいたします。

2. 発表される方へ

セッション	発表・質疑
特別講演	60分
教育講演Ⅰ	50分
教育講演Ⅱ	50分
教育セミナーⅠ	90分
教育セミナーⅡ	60分

3. 演者の先生へ

- ・ 一般演題 8分（発表6分、質疑応答2分）以内です。時間厳守をお願いします。
- ・ 2枚目（タイトルの次）のスライドに、利益相反報告（COI）のスライドを入れてください。
- ・ ご発表30分前までにPCセンターで受付と試写をお済ませください。
- ・ 音声出力はできません。
- ・ 発表者ツールは使用できません。
- ・ 発表の15分前には講演会場内に入室いただき、前演者の発表が始まりましたら、次演者席にお掛けください。
- ・ 演台上にはモニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。
- ・ 発表終了1分前に黄色ランプ、終了超過時に赤色ランプが点灯します。円滑な進行のため時間厳守をお願いします。

4. PCセンターのご案内

場所：2F 受付ロビー

日時：6月19日(金) 10:00～17:30

6月20日(土) 08:30～

5. 発表形式

- ・ 発表はすべてPC発表（Windows PowerPoint）のみといたします。
- ・ PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・ 発表者は学会当日に発表データの受付を行います。セッション開始30分前までにPCセンター（2F 受付ロビー）にて発表データの試写ならびに受付をお済ませください。
- ・ PCセンターにて試写は可能ですが、データの修正はできません。
- ・ 演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

＜発表データ持込みの場合＞

- ・ 作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参ください。
- ・ 発表データのスライドサイズは「16：9」で作成してください。（従来の4：3でも投影可能ですが、画面サイズが小さくなりますことを予め了承ください。）
- ・ フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ・ 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。
- ・ 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

＜PC本体持込みの場合＞

- ・ Macintoshで作成したものと動画を含む場合は、ご自身のPC本体をご持参ください。
- ・ 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、HDMI（図参照）です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- ・ 再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・ スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。



6. 利益相反（COI）の開示

筆頭演者および当該臨床研究責任演者は抄録登録時から遡って過去3年以内において、自己申告が必要になります。学会当日はスライドで開示していただきますようお願い致します。

申告書ならびに開示サンプルは、本会ホームページからダウンロードしてください。

＊ 申告すべき利益相反がない筆頭演者演題発表時のみご申告ください。

＊ 申告すべき利益相反がある筆頭演者抄録登録時から遡って3年以内の利益相反状態をご申告ください。

第1日目 2026年6月19日(金)

	第1会場 真珠の間 (A)	第2会場 真珠の間 (B)	3F 第8会議室
10:00			9:40～10:40 ARIA 講習会
	10:45～10:50 [医学放射線学会] 開会の辞		
11:00	10:50～12:20 教育セミナーⅠ 日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習_診断] 1. 放射線診断学：各論 脳血管性病変、 頭部外傷 2. 放射線診断学：各論 上部消化管、 腹壁・腹膜・間膜 3. 放射線診断学：各論 内分泌（副腎など）	11:00～12:00 日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会	
12:00			
	12:30～13:30 教育講演Ⅰ 日本医学放射線学会中国・四国地方会 共催：バイエル薬品株式会社		
13:00			
	13:40～14:04 研修医・学生 1－3	13:40～14:12 中枢神経 16－19	
14:00			
	14:20～15:08 肺・縦隔 4－9	14:17～14:57 消化器・泌尿器・後腹膜 20－24	
15:00			
	15:13～16:01 生殖器 10－15	15:02～15:42 頭頸部・骨軟部 25－29	
16:00		15:47～16:27 IVR 30－34	
	16:30～16:40 研修医・学生セッション表彰式		
17:00	16:45～17:45 特別講演Ⅰ 日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習_診断] 共催：バイエル薬品株式会社		
18:00			

第2日目 2026年6月20日(土)

	第1会場 真珠の間 (A)	第2会場 真珠の間 (B)	
09:00	09:00～10:00 教育講演II 日本医学放射線学会中国・四国地方会	09:00～09:40 治療1 40—44	
	共催：GEヘルスケアファーマ株式会社		
10:00	10:20～11:20 教育セミナー II 日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習_診断/治療] 1. 核医学：各論 骨・腫瘍・炎症・造血器・リンパ系・RI内用療法 2. 放射線治療学：各論 ＊小児がん、骨・軟部腫瘍、皮膚癌、良性疾患	09:45～10:17 治療2 45—48	
11:00	11:30～11:35 [核医学会] 開会の辞・玉藻賞贈呈式 11:35～12:23 核医学 1—6	11:35～12:15 心血管・乳腺・その他 35—39	
12:00	12:30～13:30 特別講演 II 共催：日本メジフィジックス株式会社		
13:00	13:30～13:40 [医学放射線学会・核医学会] 閉会の辞 13:45～14:25 日本核医学会中国・四国地方会 世話人会		
14:00			
15:00			

日程のご案内

世話人会

日本医学放射線学会 中国・四国地方会 世話人会

日時：6月19日(金) 11:00～12:00

会場：2F 第2会場 真珠の間 (B)

日本核医学会 中国・四国地方会 世話人会

日時：6月20日(土) 13:45～14:25

会場：2F 第1会場 真珠の間 (A)

特別講演 I

種別	日本医学放射線学会中国・四国地方会[領域講習_診断]
共催	バイエル薬品株式会社
日時	6月19日(金) 16:45～17:45
会場	第1会場 真珠の間 (A)
座長	松田 恵先生(愛媛大学 放射線医学講座)
講師	久保田 一徳先生(獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科)
演題	乳腺画像診断の再構築 – Revisiting Standardization in Breast Imaging

特別講演 II

共催	日本メジフィジックス株式会社
日時	6月20日(土) 12:30～13:30
会場	第1会場 真珠の間 (A)
座長	福倉 良彦先生(川崎医科大学 放射線診断科)
講師	奥村 能啓先生(岡山旭東病院 放射線科)
演題	アミロイドPET読影の確信度を高める：ビザミル静注と定量指標の活用について

教育講演Ⅰ

共催	バイエル薬品株式会社
日時	6月19日（金）12:30～13:30
会場	第1会場 真珠の間 (A)
座長	西山 佳宏先生（香川大学医学部 放射線医学講座）
講師	音見 暢一先生（徳島大学病院 放射線部）
演題	この所見、どう読む？ — 紛らわしい所見を複数モダリティで考える

教育講演Ⅱ

共催	GEヘルスケアファーマ株式会社
日時	6月20日（土）09:00～10:00
会場	第1会場 真珠の間 (A)
座長	平木 隆夫先生（岡山大学学術研究院 医歯薬学域 放射線医学）
講師	則兼 敬志先生（香川大学医学部 放射線医学）
演題	心血管疾患の核医学画像TIPS

教育セミナーⅠ

種別	日本医学放射線学会中国・四国地方会[領域講習_診断]
日時	6月19日（金）10:50～12:20
会場	第1会場 真珠の間 (A)
座長	海老原 るい先生（愛媛大学 放射線医学講座）
講師	1. 放射線診断学：各論 脳血管性病変、頭部外傷 講師：大西 龍太郎先生（倉敷中央病院 放射線科） 2. 放射線診断学：各論 上部消化管、腹壁・腹膜・間膜 講師：八十川 和哉先生（川崎医科大学 画像診断学） 3. 放射線診断学：各論 内分泌（副腎など） 講師：浅野 雄大先生（岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科）

教育セミナー II

種別	日本医学放射線学会中国・四国地方会[領域講習_診断/治療]
日時	6月20日(土) 10:20~11:20
会場	第1会場 真珠の間 (A)
座長	徳永 伸子先生(四国がんセンター 放射線診断科)
講師	1. 核医学：各論 骨・腫瘍・炎症・造血器・リンパ系・RI内用療法 講師：三田村 克哉先生(香川大学医学部 放射線医学講座) 2. 放射線治療学：各論 *小児がん、骨・軟部腫瘍、皮膚癌、良性疾患 講師：勝田 剛先生(広島赤十字・原爆病院 放射線治療科)

若手奨励賞 受賞式

研修医・学生セッション発表者の皆さま

6月19日(金) 16:30から第1会場で表彰式を行います。対象セッションの発表者の皆様は表彰式にできるだけご参加ください。

審査委員の先生へ

当日、審査をお願いいたします。学会受付にて投票用紙をお渡しします。審査終了後、15:00までに学会受付にご提出ください。

1日目 6月19日(金)

研修医・学生

【第1会場】13:40～14:04

座長：馬越紀行（岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科）

1. 膀胱inflammatory myofibroblastic tumorの1例

春名貴文¹⁾、田中賢一²⁾、遠迫俊哉²⁾、小畑孝文²⁾、川西隆史²⁾、橋本靖江²⁾、
山本由佳²⁾、西山佳宏²⁾

- 1) 香川大学医学部付属病院 卒後臨床研修センター
- 2) 香川大学医学部 放射線医学講座

2. 腹腔造影CTにてleak部位を推定できた横隔膜交通症の一例

李雅希¹⁾、丸中三葉子²⁾、福間省吾³⁾、北山貴裕³⁾、宗友一晃³⁾、浅野雄大³⁾、
馬越紀行³⁾、楨本怜子³⁾、檜垣文代³⁾、諏澤憲⁴⁾、森永裕士⁵⁾、平木隆夫⁶⁾

- 1) 岡山大学病院 卒後臨床研修センター
- 2) 岡山大学病院 放射線科
- 3) 岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科
- 4) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 呼吸器外科学
- 5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 慢性腎不全総合治療学
- 6) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

3. 右房に発生した心臓神経鞘腫の一例

南佳歩¹⁾、福永健志²⁾、神吉昭彦²⁾、渡部博之²⁾、中村博貴²⁾、山本亮²⁾、
福倉良彦³⁾、玉田勉²⁾

- 1) 川崎医科大学 良医育成支援センター
- 2) 川崎医科大学 放射線診断学教室
- 3) 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学教室

1日目 6月19日(金)

肺・縦隔

【第1会場】 14:20～15:08

座長：田辺昌寛（山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座）

4. adenocarcinoma arising from glandular bronchial papillomaの1例

桑原寛悟¹⁾、清水輝彦¹⁾、竹本拓正¹⁾、細川浩平¹⁾、徳永伸子¹⁾、桐山郁子¹⁾、菅原敬文¹⁾、
酒井伸也¹⁾、上野剛²⁾、寺本典弘³⁾

- 1) 国立病院機構四国がんセンター 放射線科
- 2) 国立病院機構四国がんセンター 呼吸器外科
- 3) 国立病院機構四国がんセンター 病理科

5. びまん性肺骨化症の一例

牟禮力¹⁾、児島優一¹⁾、前場淑香¹⁾、竹内省吾²⁾、古味和晃²⁾、八十川和哉¹⁾、山本亮¹⁾、
福倉良彦²⁾、玉田勉¹⁾

- 1) 川崎医科大学放射線画像診断学教室
- 2) 川崎医科大学機能・代謝画像診断学教室

6. 骨棘近傍椎体肺病変におけるFDG集積の検討

守田理究、室田真希子、石村茉莉子、高見康景、大和徳幸、水尾友美、
山本由佳、西山佳宏

香川大学医学部放射線医学講座

7. 肺原発線毛性粘液結節性乳頭状腫瘍(CMPT)の二例

中木優羽¹⁾、岡田康平¹⁾、海地陽子¹⁾、隅田ますみ¹⁾、三隅啓三²⁾、
在津潤一³⁾、西原礼介¹⁾

- 1) JA広島総合病院 画像診断部
- 2) 同病院 呼吸器外科
- 3) 同病院 病理診断科

8. 肺葉外肺分画症と先天性肺気道奇形(CPAM type2)の合併が疑われる1例

高橋洸樹¹⁾、上田高顕¹⁾、小林大河¹⁾、田辺昌寛¹⁾、伊東克能¹⁾、田中暎²⁾、河野裕生²⁾

1) 山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座

2) 同 病理診断科

9. communicating bronchopulmonary foregut malformationの1例

夕永裕士¹⁾、北尾慎一郎¹⁾、平元大貴¹⁾、清水一貴¹⁾、藤井進也¹⁾、今本彩²⁾

1) 鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学

2) 鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野

1 日目 6月19日(金)

生殖器

【第1会場】 15:13～16:01

座長：夕永裕士（鳥取大学 統合内科医学講座 画像診断治療学）

10. G-CSF産生を伴った卵巢成熟奇形腫悪性転化の1例

伊藤理紗子¹⁾、前田章吾¹⁾、木戸雄介¹⁾、橋本和樹¹⁾、坂原朝子¹⁾、森拓也¹⁾、東堀遥¹⁾、赤木元紀¹⁾、三谷英範¹⁾、福本航¹⁾、帖佐啓吾¹⁾、谷千尋¹⁾、石橋愛¹⁾、立神史稔¹⁾、中本康介²⁾、的場優介²⁾、山口建²⁾、岡澤佳未³⁾、有廣光司³⁾、中村優子¹⁾

- 1) 広島大学大学院医系科学研究科 放射線診断学
- 2) 広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学
- 3) 広島大学病院 病理診断科

11. 卵巢mitotically-active cellular fibromaの1例

松本昌樹、權田拓郎、川口萌、沖田知子、藤井進也

鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野

12. 卵巢原発のMesonephric-like adenocarcinomaの3例

羽藤智文¹⁾、浅野雄大²⁾、福間省吾²⁾、北山貴裕²⁾、槇本怜子²⁾、丸中三菜子¹⁾、檜垣文代²⁾、松岡敬典³⁾、柳井広之⁴⁾、平木隆夫⁵⁾

- 1) 岡山大学病院 放射線科
- 2) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科
- 3) 岡山大学学術研究院医療開発領域 産科婦人科
- 4) 岡山大学学術研究院医療開発領域 病理診断科
- 5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

13. 臍部子宮内膜症の2例

石城戸輪也¹⁾、岸亮太郎¹⁾、竹本有里¹⁾、西垣貴美子¹⁾、道家哲哉¹⁾、
平木隆夫²⁾

1) 国立病院機構福山医療センター 放射線診断科

2) 岡山大学 放射線科

14. 精巣上体腫瘍との鑑別が困難であった放線菌による精巣上体炎の1例

小松原悠生¹⁾、安藤慎司¹⁾、吉田理佳¹⁾、丸山光也¹⁾、吉廻毅¹⁾、楫靖¹⁾、
中島宏親²⁾、和田耕一郎²⁾、長瀬真実子³⁾

1) 島根大学医学部放射線医学講座

2) 島根大学医学部泌尿器科学講座

3) 島根大学病理学講座

15. 臍帯静脈瘤の一例

山路大輔、村上敦史、仕名野堅太郎、川口萌、藤井進也

鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野

1 日目 6月19日(金)

中枢神経

【第2会場】 13:40～14:12

座長：勝部敬（島根大学 放射線医学講座）

16. AICA meatal loopに発生したAVM-associated aneurysmの1例

保手浜裕之¹⁾、落合諒也¹⁾、大江百香¹⁾、網崎秀史²⁾、坂本誠³⁾、藤井進也¹⁾

- 1) 鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野
- 2) 山陰労災病院 脳神経外科
- 3) 鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経外科学分野

17. 左房粘液腫摘出術後に脳転移をきたした一例

浦岡大知¹⁾、得居省汰¹⁾、上田瞳¹⁾、山本雄太¹⁾、高門政嘉¹⁾、井手香奈¹⁾、菊池恵一¹⁾、
菊池 翔太²⁾、浦島 雄介²⁾

- 1) 松山赤十字病院 放射線診断科
- 2) 同 放射線治療科

18. 複視を主訴とする50歳台男性に発症し、眼窩MRIが診断に有用であったsagging eye syndromeの一例

得居省汰、菊池恵一、井手香奈、山本雄太、高門政嘉、上田瞳、浦岡大知

松山赤十字病院 放射線診断科

19. 脊髄硬膜外海綿状血管腫の一例

岡田彩香¹⁾、井石龍比古¹⁾、細川一枝¹⁾、加藤勤¹⁾、山内太郎²⁾、塚原良²⁾、小澤正嗣²⁾、
妹尾則孝²⁾、井上耕佑³⁾、大原健太郎⁴⁾、城戸輝仁⁴⁾

- 1) 住友別子病院 放射線診断科
- 2) 住友別子病院 整形外科
- 3) 住友別子病院 病理診断科
- 4) 愛媛大学大学院 医学系研究科 放射線医学

1日目 6月19日(金)

消化器・泌尿器・後腹膜

【第2会場】 14:17～14:57

座長：檜垣篤（川崎医科大学 放射線診断学）

20. 食道GISTの1例

篠崎舞子¹⁾、越智仁美¹⁾、海老原るい¹⁾、松田恵¹⁾、城戸輝仁¹⁾、谷脇真潮²⁾

1) 愛媛大学医学部附属病院 放射線科

2) 同 病理診断学講座

21. 腎原発の甲状腺様濾胞状癌が疑われた右腎腫瘤の1例

木田兆是¹⁾、音見暢一¹⁾、新家崇義¹⁾、笠井嘉人¹⁾、廣島由夏¹⁾、新井悠太¹⁾、大塚秀樹¹⁾、原田雅史¹⁾、上原久典²⁾

1) 徳島大学病院放射線診断科

2) 徳島大学病院病理部

22. 腎MESTの1例

竹村悠人¹⁾、田辺昌寛¹⁾、伊原研一郎¹⁾、伊東克能¹⁾、廣吉俊弥²⁾

1) 山口大学 放射線科

2) 同 泌尿器科

23. 尿路多発腫瘤を呈したマラコプラキアの一例

溝上元樹¹⁾、森千尋¹⁾、岡田加奈子¹⁾、山田鈴晏¹⁾、上野竜太郎¹⁾、高橋宣貴¹⁾、平井邦明¹⁾、
大川笑麗¹⁾、平塚義康¹⁾、村上忠司¹⁾、石丸良広¹⁾、井上武¹⁾、鶴田裕真²⁾

1) 愛媛県立中央病院 放射線科

2) 愛媛県立中央病院 病理部

24. 前立腺に原発した尿路上皮癌の1例

丸久拓真¹⁾、檜垣篤¹⁾、鍵岡秀樹¹⁾、佐藤佑樹²⁾、伊藤康介²⁾、林田稔¹⁾、
山本亮¹⁾、福倉良彦²⁾、宮地禎幸³⁾、玉田勉¹⁾

1) 川崎医科大学 放射線診断学教室

2) 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学教室

3) 興生総合病院 泌尿器科

1日目 6月19日(金)

頭頸部・骨軟部

【第2会場】 15:02～15:42

座長：加賀屋駿（倉敷中央病院 放射線診断科）

25. 甲状腺穿刺吸引細胞診後に生じた一過性甲状腺腫大の一例

松本虎汰郎、多保康平、赤坂匠、竹田俊道、河内孝範、城戸輝仁

愛媛大学医学部附属病院 放射線科

26. 顎関節に生じたTophaceous CPPDの一例

槇原侑子¹⁾、勝部敬¹⁾、金井理絵²⁾、長瀬真実子³⁾、河原愛子¹⁾、荒木久寿¹⁾、
中村恩¹⁾、黒田弘之¹⁾、坂本達則²⁾、佐藤里加³⁾、楫靖¹⁾

1) 島根大学医学部放射線医学講座

2) 島根大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

3) 島根大学医学部病理学講座

27. Microgeodic diseaseの2症例

田中宏明¹⁾、坂山憲史²⁾、松田恵³⁾、城戸輝仁³⁾

1) 南松山病院 放射線診断・IVR科

2) 同 整形外科

3) 愛媛大学 放射線科

28. 足趾に発症したMicrogeodic diseaseの1例

福田有子¹⁾、真鍋悠利¹⁾、飛梅祥子²⁾、横井広道²⁾

1) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 放射線科

2) 同 小児整形外科

29. 4歳で発症した少関節炎型若年性特発性関節炎の一例

真鍋悠利¹⁾、福田有子¹⁾、飛梅祥子²⁾、阿部春季³⁾、横井広道²⁾、今井剛³⁾

1) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 放射線科

2) 同 小児整形外科

3) 同 小児科

1日目 6月19日(金)

IVR

【第2会場】 15:47～16:27

座長：市木純哉（高知大学医学部 放射線診断・IVR学講座）

30. 焼灼中の温度モニタリングにより神経損傷を回避した頸椎類骨骨腫に対するRFAの1例

戸田智耀¹⁾、馬越紀行²⁾、松井裕輔³⁾、富田晃司²⁾、宗友一晃¹⁾、木村優太¹⁾、
生口俊浩⁴⁾、平木隆夫³⁾

- 1) 岡山大学病院 放射線科
- 2) 岡山大学病院 放射線科 岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科
- 3) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学
- 4) 岡山大学学術研究院保健学域

31. 肺動静脈奇形との鑑別を要した稀な meandering pulmonary vein (MPV) の1例

鳥谷英貴¹⁾、福山直紀¹⁾、川口直人¹⁾、遠藤佑夏²⁾、多保康平¹⁾、河内 孝範¹⁾、
横井敬弘³⁾、小田尚吾³⁾、城戸輝仁¹⁾

- 1) 愛媛大学医学部附属病院 放射線科
- 2) 市立宇和島病院 放射線科
- 3) 済生会今治病院 放射線科

32. 下顎部皮下静脈性血管奇形に対してモノエタノールアミンオレイン酸塩フォームを使用した硬化療法の1例

松本顕佑¹⁾、矢田晋作²⁾、中村一彦¹⁾、鎌田裕司¹⁾、谷野朋彦¹⁾、井上千恵¹⁾、
松末英司¹⁾、萩原尊礼³⁾

- 1) 鳥取県立中央病院 放射線科
- 2) 鳥取大学 放射線科
- 3) 鳥取県立中央病院 救急集中治療科

33. 孤立性上腸間膜動脈解離に対してステント留置術が奏功した2症例

中村一彦¹⁾、鎌田裕司¹⁾、松本顕佑¹⁾、萩原尊礼²⁾、谷野朋彦¹⁾、井上千恵¹⁾、松末英司¹⁾

1) 鳥取県立中央病院 放射線科

2) 鳥取県立中央病院 救急集中治療科

34. 腎癌術後の左副腎転移に凍結療法を施行し、高血圧クリーゼを生じた1例

木村優太¹⁾、宗友一晃²⁾、馬越紀行²⁾、富田晃司²⁾、松井裕輔³⁾、生口俊浩⁴⁾、平木隆夫³⁾

1) 岡山大学病院 放射線科

2) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科

3) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

4) 岡山大学学術研究院保健学域 放射線技術科学分野

2日目 6月20日(土)

心血管・乳腺・その他

【第2会場】 11:35～12:15

座長：岡田知久（愛媛大学 放射線医学講座）

35. 右室単独にレフルル心内膜炎を来した1例

中西琉音¹⁾、大原健太郎¹⁾、竹田俊道¹⁾、堀江里佳子²⁾、中尾恭久²⁾、堀江健太³⁾、
倉田美恵⁴⁾、赤坂匠¹⁾、小林祐介¹⁾、細川貴晶¹⁾、河内孝範¹⁾、山口修²⁾、城戸輝仁¹⁾

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学
- 2) 同 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学
- 3) 同 血液・免疫・感染症内科学
- 4) 同 解析病理学

36. 乳腺Pseudoangiomatous Stromal Hyperplasia (PASH) のMRI所見

古味和晃¹⁾、佐藤佑樹¹⁾、伊藤康介¹⁾、竹内省吾¹⁾、玉田勉²⁾、福倉良彦¹⁾

- 1) 川崎医科大学 機能代謝画像診断学
- 2) 川崎医科大学 放射線診断学

37. TAFRO症候群治療経過中に全身石灰化と胆嚢病変を認めた一例

杉原ももこ¹⁾、玉井文明¹⁾、北村拓也¹⁾、岡田知久¹⁾、川口直人¹⁾、城戸輝仁¹⁾、
倉田美恵²⁾、坂本明優³⁾、堀江健太⁴⁾

- 1) 愛媛大学医学附属病院 放射線科
- 2) 同 病理診断科
- 3) 同 肝胆膵・乳腺外科
- 4) 同 血液・免疫・感染症内科

38. 実臨床における肋骨骨折自動検出プログラムの性能評価

東堀遙¹⁾、福本航¹⁾、福原悠雅²⁾、川下郁生¹⁾、中村優子¹⁾

1) 広島大学病院放射線診断科

2) 同 医学部医学科

39. Multi-patient injection system及びphoton counting detector-CT導入による廃棄造影剤削減に関する検討

久保遥祐¹⁾²⁾、檜垣文代³⁾、福間省吾³⁾、北山貴裕³⁾、浅野雄大³⁾、槇本怜子³⁾、丸中三菜子¹⁾、高尾総司⁴⁾、平木隆夫⁵⁾

1) 岡山大学病院 放射線科

2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学

3) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科

4) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野

5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

2日目 6月20日(土)

治療1

【第2会場】 09:00～09:40

座長：勝田剛 （広島赤十字・原爆病院 放射線治療科）

40. 孤立性線維性腫瘍に対して術後放射線治療を施行し、異なる経過を示した2例

岡田哲毅¹⁾、北川寛¹⁾、吉田賢史¹⁾、小椋貴文²⁾、黒崎雅道²⁾

- 1) 鳥取大学医学部附属病院放射線治療科
- 2) 鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経外科学分野

41. 予後不良の上顎洞原発癌肉腫に対して集学的治療により完全奏功した1例

宇野将史¹⁾、野々村香澄²⁾、山森雲太¹⁾、鰐岡広志³⁾、長野奈津子¹⁾、植敦士¹⁾、
園山陽子¹⁾、青井典明⁴⁾、坂本達則⁴⁾、玉置幸久¹⁾

- 1) 島根大学医学部附属病院放射線治療科
- 2) 浜田医療センター放射線科
- 3) 島根県立中央病院放射線治療科
- 4) 島根大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

42. QUAD shot を施行した頭頸部癌症例の短期治療成績

河内義弘、石川浩史、高田紀子、上津孝太郎、城戸輝仁

愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学

43. 高齢SCLC患者に対するSIB法による線量増加IMRTを用いた加速過分割照射における急性期非血液毒性の症例報告

高橋重雄¹⁾、金地伸拓²⁾、渡邊直樹²⁾、溝口仁志²⁾、穴田雅英¹⁾、木下敏史¹⁾、
西出崇将¹⁾、柴田徹¹⁾

1) 香川大学 放射線治療科

2) 同 呼吸器内科

44. 体位を工夫し腸管線量の低減に成功した腎細胞癌定位照射の1例

白石明日香、吉尾浩太郎、岡部将仁、渡邊謙太、平木隆夫

岡山大学病院 放射線科

2日目 6月20日(土)

治療2

【第2会場】 09:45～10:17

座長：川中崇（徳島大学病院 放射線治療科）

45. 当院における転移性去勢抵抗性前立腺癌に対するPSMA放射性リガンド療法の実状

濱本泰¹⁾、長崎慧¹⁾、神崎博充¹⁾、酒井伸也²⁾、橋根勝義³⁾

- 1) 国立病院機構 四国がんセンター 放射線治療科
- 2) 同 放射線診断科
- 3) 同 泌尿器科

46. 低リスク前立腺癌に対する高線量率組織内照射の後方視的解析

松田恵治¹⁾、池田尚生¹⁾、河田裕二郎¹⁾、神谷伸彦¹⁾、渡邊謙太²⁾、尾形毅³⁾、釋舎竜司¹⁾、林貴史¹⁾、小村和正⁴⁾、玉田勉⁵⁾、勝井邦彰¹⁾

- 1) 川崎医科大学放射線腫瘍学
- 2) 岡山大学病院放射線科
- 3) 津山中央病院放射線科
- 4) 川崎医科大学泌尿器科学
- 5) 川崎医科大学放射線診断学

47. 膀胱癌に対する動注化学療法併用放射線治療の治療成績

外儀千智¹⁾、久保亜貴子¹⁾、川中崇¹⁾、新井悠太²⁾、生島仁史¹⁾、原田雅史²⁾

- 1) 徳島大学病院 放射線治療科
- 2) 同 放射線診断科

48. 子宮頸癌傍大動脈リンパ節単独再発に対する根治的放射線治療成績の検討

山本祐大¹⁾、西淵いくの¹⁾、妹尾耕志¹⁾、谷茂行²⁾、貞時隆志¹⁾、三好章太¹⁾、亀岡翼¹⁾、今野伸樹¹⁾、土井歆子²⁾、村上祐司¹⁾

- 1) 広島大学病院 放射線腫瘍学
- 2) 県立広島病院 放射線治療科

2日目 6月20日(土)

核医学

【第1会場】 11:35～12:23

座長：則兼敬志（香川大学医学部 放射線医学）

1. アミロイドPET/CTの再構成条件の違いが定量評価に及ぼす影響

竹内省吾¹⁾、古味和晃¹⁾、佐藤佑樹¹⁾、伊藤康介¹⁾、阿部俊憲²⁾、福倉良彦¹⁾

- 1) 川崎医科大学 機能代謝画像診断学
- 2) 川崎医科大学附属病院 中央放射線部

2. 頭頸部腫瘍におけるDynamic F-18 FDG PET/CTの初期経験

新家崇義¹⁾、松下知樹¹⁾、平岡淳一郎¹⁾、廣島由夏¹⁾、高岡友紀子¹⁾、音見暢一¹⁾、
原田雅史¹⁾、北村 嘉章²⁾

- 1) 徳島大学病院 放射線科
- 2) 徳島大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

3. FDG-PET Radiomics解析による非小細胞肺癌のSTAS予測

西森美貴¹⁾、砥上幸樹¹⁾、泉尊康¹⁾、新田紀子¹⁾、宮武加苗¹⁾、田村昌也²⁾、
井口みつこ³⁾、戸井慎³⁾、森奎人⁴⁾、山上卓士¹⁾

- 1) 高知大学医学部 放射線診断・IVR学講座
- 2) 高知大学医学部 呼吸器外科学講座
- 3) 高知大学医学部 病理診断部
- 4) 高知大学大学院 総合人間自然科学研究科医科学専攻ヘルスケアイノベーションコース

4. FDG-PETにおいて転移の検出にMIP像が有用であった傍神経節腫の一例

貴志一生¹⁾、吉野久美子¹⁾、田中寛彬¹⁾、小山貴¹⁾、杉原山太²⁾、高尾怜奈³⁾、
浅田昌紀⁴⁾、能登原憲司⁴⁾、中谷航也⁵⁾

- 1) 倉敷中央病院 放射線診断科
- 2) 同 泌尿器科
- 3) 同 内分泌代謝・リウマチ内科
- 4) 同 病理診断科
- 5) 京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学）

5. プルヴィクト導入における⁶⁸Ga-PET/CT体制構築の経験

上田高顕、河野洋佑、田辺昌寛、伊東克能

山口大学 放射線医学講座

6. 去勢抵抗性前立腺癌に対する¹⁷⁷Lu-PSMA治療の初期経験

三田村克哉、検校一聖、川西隆史、村尾光優、今上雅史、奥田花江、
山本由佳、西山佳宏

香川大学医学部 放射線医学講座

共催・協賛企業

【共催】

日本メジフィジックス株式会社
バイエル薬品株式会社
GEヘルスケアファーマ株式会社

【広告掲載】

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
ブラッコ・ジャパン株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
メドピア株式会社
安西メディカル株式会社
ゲルベ・ジャパン株式会社
島津メディカルシステムズ株式会社
富士フイルム医療ソリューションズ株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
PDRファーマ株式会社
フジパスク株式会社
PSP株式会社
株式会社ドクターネット

【幕間スライド】

メドピア株式会社

(順不同)
令和8年6月5日現在

「第144回日本医学放射線学会中国・四国地方会／第60回日本核医学会中国・四国地方会」開催にあたり、上記企業よりご協賛いただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

A close-up photograph of a person's hands holding a small green seedling with three leaves. The person is smiling, and their face is blurred in the background. The seedling is growing out of a small mound of dark soil held in the palms.

Creating a world where healthcare has no limits



GE HealthCare

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】9:00~18:00 ※土・日・祝を除く

gehealthcare.com

JB09455JA

X線CT装置

The NAEOTOM Alpha class Unstoppable.

www.siemens-healthineers.com/jp

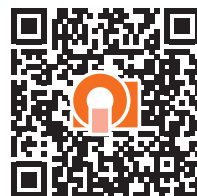


ビジュアル内で使用されている臨床画像及び科学的画像はイメージです。特定個人のものではなく、また当社製品の使用により得られるものではありません。

It's time for Photon-counting CT

世界初*のフォトンカウンティングCT - NAEOTOM Alpha は、日本の卓越した半導体素子開発技術とドイツ・Siemens HealthineersのX線管開発、集積回路開発、画像解析技術を融合し、さらに世界各国の研究機関との共同研究を通じて、15年以上の歳月をかけて2021年に発表しました。そして2025年、世界中で導入が進む中、新たに2機種を加えたNAEOTOM Alpha classの登場です。Siemens Healthineersが誇る最新のフォトンカウンティングCTシリーズは、次世代医療の発展に貢献します。

*自社調べ



SIEMENS
Healthineers

全身用X線CT診断装置 ネオトム Alpha 認証番号:304AIBZX00004000
ネオトム Alpha.Prime 認証番号:307AABZX00032000



Innovation



Education



Sustainability



Trust



LIFE FROM INSIDE

ブラッコ・ジャパン株式会社

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-13-21

www.bracco.com/ja

文献請求先及び問い合わせ先：ブラッコ・ジャパン株式会社

フリーダイヤル 0120-318-170

(受付時間9～17時 土・日・祝日、会社休日を除く)

BJ-20250205-02

地球上の笑顔の回数を
増やしていく。



富士フイルムは、先進の画像処理技術やAI技術を駆使し、
医師の診断を高度なレベルでサポートする革新的なソリューションを提供していきます。
医療従事者や患者の皆さんを笑顔にすること。それが、私たちの使命です。



やくばと病院予約

無理なく運用できる

病院予約システム

病院専用の設計で



1

病院の事情を
考慮した専用設計

2

予約電話の
対応負荷を軽減

3

時間外予約等での
集患効果

予約電話の混雑を解消しませんか？



患者さま

何度かけても
予約センターに
つながらない。



スタッフさま

業務の負荷が大きい。
電話に対応しきれない
のが心苦しい。



お気軽にご相談ください

お問い合わせ先：メドピア株式会社
メール：support@clinic.yakubato.jp

「やくばと病院予約」の
詳細情報はこちら

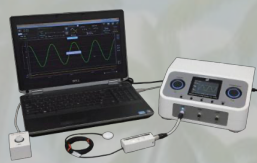
メドピア株式会社のページへ遷移します





安西メディカル株式会社

放射線治療のよりよい明日のために



呼吸同期システム
AZ-733VI



心電呼吸同期システム
AZ-733VI
(オプション)



動体ファントム
プラットフォーム
AZ-M1PP



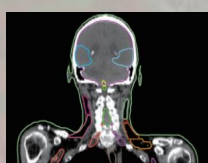
追尾用
胸部動体ファントム
AZ-M2



追尾用 心臓拍動
胸部動体ファントム
AZ-M3



EMS + BREAZを用いた
呼吸安定化装置
AZ-TS1



臓器自動輪郭抽出
プログラム
OncoStudio
Oncosoft社



舌体と顎関節固定具
BinkieRT
Paprica Lab社



粒子線治療機用
QAシステム
Qualyscan
TERAPET社



小線源治療装置用
アイソトープ管理システム
Brachy-Isotope
Manager
RaphaRAD社

Magnescope[®]
meglumine gadoterate

100 years
Guerbet

環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ[®]
静注38%シリンジ

Magnescope[®] iv inj. 38% Syringe
10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL

ガドテル酸メグルミン注射液

処方箋医薬品^{注)}

注) 処方箋医薬品: 注意—医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および
使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。



製造販売元

ゲルベ・ジャパン株式会社

東京都千代田区麹町6丁目4番6号

<https://japan.guerbet.com/ja-jp>

2026年2月作成
マグネスコープ、Magnescopeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。 MGS260201

血管撮影システム

Trinias

ALARA Design

Lean Design

Sustainable Design

現場の“リアル”を解決する

3つのコンセプトで生まれ変わった血管撮影システムTriniasが
医療の現場をまた一步、未来へと進めます。



Scan me,
feel Trinias!

製造販売認証番号 224ABBZX00053000

据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置[血管撮影システム Trinias]

管理医療機器、設置管理医療機器、特定保守管理医療機器

株式会社 島津製作所 医用機器事業部
<https://www.med.shimadzu.co.jp>

FUJIFILM
Value from Innovation



Make workflow with **RADISTA**

「RADISTA」は、放射線部門を意味する「RAD」、情報システムを意味する「Information System」、放射線部門業務を支える人々を意味する「Assistant」を組み合わせで名付けられました。診療放射線技師をはじめ、放射線部門業務に従事する方々を最先端のITシステムで力強く支援し、お客様と共に新たな価値を創出していくという思いが込められています。

Canon

Aquilion Rise

臥位・立体・座位での撮影が可能なマルチポジション CT
3 体位撮影が新たな臨床価値へ



〔一般的名称〕全身用 X 線 CT 診断装置 〔販売名〕CT スキャナ Aquilion Rise TSX-402A 〔認証番号〕306ACBZX00036000

B001246

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

放射性医薬品／
骨疾患診断薬・脳腫瘍及び脳血管障害診断薬
処方箋医薬品^{注)}

テクネ[®] MDP 注射液/キット

放射性医薬品基準メチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液／注射液 調製用 薬価基準収載

^{注)}注意—医師等の処方箋により使用すること。

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」
等については電子添文をご参照ください。

2022年3月作成



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

医療情報クラウドが、 現場を変える。



AIもセキュリティも、医療情報クラウドで。

医療情報・画像データ等を安全に管理するクラウド機能からAIによる診断支援まで、クラウド型 PACS NOBORIのセキュアなネットワーク機能が、これからの医療を支えます。

認証番号：EV Insite イーグイ・インサイト 227ALBZX00016000



PSP株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス25階

www.psp.co.jp

PSPとNOBORIは2022年に合併しました。

Tele-RAD 緊急画像診断支援サービス

24/365サービス

平日・土曜18時～翌9時、日曜祝日の終日ご依頼に対し、1時間以内にレポート返却するサービスです。
ドクターネットは、夜間も休日も、高品質な画像診断を提供していきます。

24/365サービス 平日土曜の夜間、日曜祝日の終日

通常サービス 平日土曜 9～18時

組み合わせることで、
24時間365日
遠隔読影の依頼が可能です！

【対応時間】



【お客様の声】

(救急告示病院にて)
救急時の読影体制を
充実させることができた

(新築移転に伴って)
夜間休日の医療体制を
新しく構築できた

※CT/MRIのみが当サービス対象となります。 ※通信状況により1時間で返却できない場合があります。 ※月に1度システムおよびサーバーメンテナンス時間を設けています。あらかじめご了承ください。

株式会社ドクターネット <https://dr-net.co.jp>

〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目5-5 住友芝大門ビル8階



DOCTOR NET